

# 京都市子ども安全ネットワークニュース

Vol. 10 平成19年12月 発行：京都市子ども安全会議事務局

教育委員会体育健康教育局 213-5472 <http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/soshiki/29-4-0-0-0-2.html>

## 「見守りの基本は、顔見知りとなることから！」

「第3回京都市スクールガード養成講習会」を開催！



京都市子ども安全会議との共催により、第3回「京都市スクールガード養成講習会」が、11月7日(水)に京都市北文化会館で開催され、日頃、見守り活動(学校安全ボランティア活動)をされているスクールガードの方々など、全市から250名の参加がありました。

第1部では、学校安全のモデル地域である松ヶ崎小学校から実践発表がありました。独自にキャラクターを考案し、子ども安心・安全ステッカーやオリジナル・エコバッグを作成するなどアイデアを凝らした「地域ぐるみの学校安全」の取組、積極的な広報活動、CAPプログラムの実践研究など、安全安心の活動が活発に展開されている様子が紹介されました。

第2部は、「見守り活動と地域安全」をテーマに、パネラーに学校(朱雀第三小)、地域(六原小学区)、PTA(松ヶ崎小)、関係機関(京都市まちづくりアドバイザー)が登壇され、京都産業大学大学院・藤岡一郎教授をコーディネーターとしたパネルディスカッション。それぞれの立場での活動内容や参考意見などの紹介は、限られた時間では話しつくせない程でした。「まずは、互いに顔見知りとなる」「安心安全の取組が日常生活から離れた特別な活動では長続きしない」「子どもの見守り活動はまちづくりにつながる」ことなど、パネラーの発言に会場の皆さんは真剣に聞き入っていました。

また、会場から地域や学校で取り組んでいる活動状況を発表する場面もあり、登壇者と会場が一体となった大変有意義な養成講習会でした。

参加者の皆さんからは、「他の小学校区での様々な取組を知ることができ、持ち帰って広げたい」「顔見知りを作ることは見守り活動の基本であることを学んだ」などの声が寄せられ、それぞれの地域での取組に生かされることが期待されます。

「京都市スクールガード養成講習会」は2月にも開催予定!! 参加をお待ちしています。



【多彩なアイデアで取組を推進する松ヶ崎小の発表】

## 【第3回京都市スクールガード養成講習会】

日時：平成19年11月7日（水）午後3時～5時

場所：京都市北文化会館

### 実践発表

松ヶ崎小学校 校長 白石 悦徳氏

### パネルディスカッション

テーマ「見守り活動と地域安全」

#### コーディネーター

京都産業大学大学院教授 藤岡 一郎氏

#### パネリスト

- ・学校 朱雀第三小学校長 赤羽 清氏
- ・地域 六原学区自治連合会事務局長 菅谷 幸弘氏
- ・PTA 松ヶ崎小学校運営協議会会長 佐藤 佐氏
- ・関係機関 京都市まちづくりアドバイザー 佐藤 友一氏



【パネラーの発表に参加者の皆さんは熱心に耳を傾け、会場が一体となったパネルディスカッション】



【出された意見を詳しく解説される藤岡教授】



【それぞれの立場で、活動内容を紹介するパネラーの皆さん】

### 子どもを共に育む 京都市民憲章



社会のあらゆる場で実践し、  
行動の輪を広げましょう！

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 2 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 3 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 4 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 5 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 6 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。

（平成19年2月5日制定、3月13日憲章推進の市会決議）